

WE LOVE 北鯖石 はばたこう未来へ！

北 星



柏崎市立北鯖石小学校

学校だより 425号

令和6年 12月 発行

柏崎市 中田1743-2

TEL 0257-22-4454

FAX 0257-20-1753

E-mail kitasaba@kenet.ed.jp

ファミリー班で育つ力 ～北星まつり～

校長 梅川 豊

毎年恒例の児童会行事「北星まつり」が、11月29日（金）に実施されました。運営委員会を中心とした高学年が「北星まつり」の運営やゲームなどの企画を担当し、ファミリー班単位でゲームに参加するというものです。

今年のゲームは、「ターザンロープ」「ジェスチャーゲーム」「グーチョキパーで当てまっしょい」「ボール運びリレー」「大縄」の5種類でした。また、順位以外の賞として「チームワークの良さ」「温かな声掛け」が光る2チームに「ペンギンさんにもっこりで賞」、ファミリー班ごとに表情やポーズなどを工夫して、仲の良さをアピールする写真のコンテスト「みんなでパシャリ賞」も創設されました。子どもたちのアイデアには感心するばかりです。

さて、今年度は年間を通じ、下のようにファミリー班活動で育てたい力（目指す子どもの姿）を設定しています。

- 1年生・・・集団としてのルールを学び、進んで参加する
- 2年生・・・集団としてのルールを学び、進んで参加する
- 3年生・・・集団の一員としての自覚をもち、自分から仲間に働きかける
- 4年生・・・集団の一員としての自覚をもち、仲間の役に立つことをする
- 5年生・・・自分の役割を自覚し、手本となる行動や態度を示して、フォロアーシップを発揮する
- 6年生・・・自分の役割を自覚し、主体的に動いたり、手本となる行動や態度を示したりして、リーダーシップを発揮する

それぞれの目指す姿に合わせ、行事ごとに各児童がどんなことを頑張るかについてのめあてを決め、活動に取り組んでいます。

実際、北星まつりの練習を重ねるたび、振り返りにはできるようになったことへの喜びや友達からの励ましへの感謝の言葉、次回への意気込みがうかがえる言葉が多くなってきました。そして当日、会場となった体育館では笑顔と歓声が飛び交う素晴らしい活動を行うことができました。

活動後の振り返りの言葉や送り合ったメッセージからは、それぞれが学年に応じて、めあてへの達成感や班の友達への思いやりの気持ちをもつことができたこともうかがえました。

学校も一つの「社会」です。相手への思いやりの気持ちを育てることも、学校の重要な役割と考えます。振り返りでこのような感想が出てくるといことは、今回の北星まつりは成功したといえるのでしょう。

これからも子どもたちの思いやりの心や社会性を伸ばせるようがんばりたいと思いますので、北鯖石小の教育にご協力よろしくお願いいたします。

「閉会式での表彰」⇒



北鯖石小 NOW

* 学校の教育活動の様子、子どもたちが頑張っている姿等を紹介します。

北星まつりのスナップ



拉致問題を考える子どもオンライン会議

12月10日、柏崎市立北鯖石小学校・佐渡市立真野小学校・小浜市立内外海小学校の3校を結んで6年生による「拉致問題を考える子どもオンライン会議」が開催され、これまで拉致被害について学習してきたことについて意見交流を行いました。

北鯖石小では、映画「めぐみ」の視聴や拉致被害者の蓮池薫さんを講師に迎えての学習会等を行い、今自分たちに何ができるか話し合ってきました。今回の発表でも、拉致問題解決に向けてのポスターやチラシの作成、政府への手紙作りなど自分たちで相談した取組について提案しました。他の2つの学校からも北朝鮮の歴史や生活、署名活動等の各学校独自の取組の発表がありました。

3校の発表を聞き合ったり、参加された蓮池薫さん、曾我ひとみさん、地村保志さんからお話を聞かせていただいたりしたことで、「この問題を風化させてはいけない」「拉致問題解決に向けて、今できることを頑張ろう」との思いをより強くもつことができました。



1月の主な予定

月／日	予 定 等	月／日	予 定 等
1／ 8	新年スタート会 書き初め大会	1／22	ジュニア展覧会 (ソフィアセンター) ～27日
1／ 8	第4回生活・学習パワーアップ旬間 (～17日)	1／23	そり遊び (低学年：高柳ガルルスキー場)
1／16	全校テスト (国)	1／28	東中学校新入生保護者説明会
1／17	全校テスト (算)	1／31	第2回移行学級
1／22	スクールカウンセラー来校日		

学校のホームページが随時更新されています。ご覧ください。 <http://kedu.kenet.ed.jp/kitasaba/>